

# 藤枝市立葉梨西北小学校 古代体験授業レポート

静岡県埋蔵文化財センター

平成30年4月17日(火)



4月17日(火)、藤枝市立葉梨西北小学校を訪問しました。これからはじまる「歴史」学習、12人の6年生の皆さんと古代の人々の生活について学習しました。本物の土器に驚き、火起こしの大変さを、体験を通して学習しました。この体験が、興味関心をもって「歴史」学習にのぞむきっかけになってくれることを期待しています。

## ◎土器分類体験



縄文土器、弥生土器、須恵器(すえき)の3つの時代の土器についての説明を受け、本物の土器片をみんなで分類してみました。それぞれの時代の土器の特徴や違いを見つけ、班ごとに相談しながら分類に挑戦しました。正しく分類できたかな？

## ◎火起こし体



実際に挑戦してみると、火を起こすことは大変でした。最初は、なかなか火が付きませんでした。みんなで協力し、コツを覚えると、次々と火を起こすことができました。煙が目にしみてつらかったけれど、昔の人々の工夫いろいろと感ずることができました。火を使うことで、私たち人類は、明るく、暖かく、こわい動物におそわれたりせずに暮らすことができるようになったばかりでなく、煮たり焼いたり物をおいしく食べることができるようになりました。